

町屋幼稚園・第七峡田小学校版 5歳児から小学校低学年までを連続した時期として捉えた指導計画（第1学年 算数）

記述列	1学期		2学期		3学期
	1期	2期	3期	4期	5期
<p>知…知識及び技能</p> <p>思…思考力、判断力、表現力等</p> <p>学…学びに向かう力、人間性等</p> <p>○ここまで育てほしい姿、資質・能力</p> <p>○この期で身に付けさせたい資質・能力</p>	<p>通常のスタートカリキュラム</p> <p>知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活に必要な物と、数字や人数を対応させながら数を数える。[CA]</li> <li>○遊びに必要なものについて、長さを大まかに捉える。[CF]</li> </ul> <p>◎個数の比べ方や数の読み方、書き方、数の構成などを理解する。[CA, CC]</p> <p>◎数を用いた順序や位置の表し方を理解する。[CA]</p> <p>◎和が10以内の加法計算の仕方を理解する。[CB]</p>	<p>知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎被減数が10以内の減法計算の仕方を理解する。[CB]</li> <li>◎長さや測定についての基礎的な意味を理解する。[CF]</li> </ul>	<p>知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○物の数をシールなどに置き換える。[CG]</li> <li>○時間を意識しながら、生活に見通しをもって活動に取り組む。[CI]</li> <li>○様々な用具や素材を使って、自分なりのイメージを表現する。[CD]</li> </ul> <p>◎簡単な絵や図を用いて表したり読み取ったりする。[CG]</p> <p>◎何時、何時半の読み方を理解する。[CI]</p> <p>◎身の回りにあるものの形について、その概形や特徴、機能を捉える。[CD]</p>	<p>知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○箱の大きさの大小や水の量の多少を比べる。[CE]</li> <li>○簡単な数の加減計算をする。[CB]</li> </ul> <p>◎体積についての基礎的な意味や、保存性、比較の方法、任意単位による測定の方法を理解する。[CE]</p> <p>◎繰り上がりのあるたし算や繰り下がりのあるひき算の計算をする。[CB]</p>	<p>知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○個数の数え方や数の読み方、書き方、数の構成や大小などを理解する。[CA]</li> <li>○場の大きさを考えながら遊ぶ。[CH]</li> </ul> <p>◎120程度の数について個数の数え方や数の読み方、書き方などを理解する。[CA]</p> <p>◎広さを直接比較や任意単位で比べることができる。[CH]</p> <p>◎順序数や異種の数量を含む加減の場面などを式に表せることを理解する。[CB]</p>
	<p>思</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○遊びの中で、人数を数えたり、チームごとの人数の多い・少ないに気付いたりする。[CL]</li> <li>○ものの大きさや形が違うことに気付き、比べる。[CM]</li> </ul> <p>◎数の大きさの比べ方や数え方を考え、言葉やブロックなどを用いて表現する。[CL]</p> <p>◎加法の場面を式に表し、計算の仕方を考え数の構成や操作などを用いて考え表現する。[CJ]</p>	<p>思</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎減法の場面を式に表し、計算の仕方を考え数の構成や操作などを用いて考え表現する。[CJ]</li> <li>◎いろいろな方法を用いて、長さの比べ方を考えたり、数値で表したりする。[CM]</li> </ul>	<p>思</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○いろいろな形の中からイメージしたものを選び取り、組み合わせたり比べたりする。[CK]</li> </ul> <p>◎簡単な絵や図を用いてデータの個数を表す。[CN]</p> <p>◎10をひとまとまりにして数の数え方や計算の仕方を考える。[CJ]</p> <p>◎図形の特徴や機能を捉えたり、構成や分解をしたりして、表現する。[CK]</p>	<p>思</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○箱を並べたり、水を入れ物に入れたりして大きさや量の違いに気付く。[CM]</li> <li>○加法や減法の場面を式に表したり、計算の仕方を考えたりする。[CJ]</li> </ul> <p>◎身の回りにあるものの体積について任意単位などにより比較する。[CM]</p> <p>◎繰り上がりのある加法や繰り下がりのある減法について、計算の仕方を操作や図を用いて考える。[CJ]</p>	<p>思</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○数の大きさの比べ方や数え方を考え言葉やブロックなどを用いて表現する。[CL]</li> <li>○図形の特徴や機能を捉えたり、構成や分解をしたりして、表現する。[CM]</li> <li>○広さが異なることに気付き、実際に比べている。[CM]</li> </ul> <p>◎10を単位として数を捉える力及び数の構成に着目して数の計算の仕方を考える。[CL]</p> <p>◎平面図形の形に着目して特徴を捉えたり、構成や分解を考えたりする。[CM]</p>
	<p>学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○数量や長さ、図形や体積について、必要感に応じて興味や関心を広げ、それに対する感覚を養う。[CO]</li> </ul>				
	<p>◎数の比べ方や数え方、順序や位置の表し方、数の構成、操作などを用いて考えた過程を振り返り、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとする。[CO]</p>	<p>◎観察や操作、数の構成・分解や比較の方法を工夫して考えた過程を振り返り、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとする。[CO]</p>	<p>◎数の構成や操作、体積についての感覚を豊かにした過程を振り返り、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとする。[CO]</p>		
TT指導	なかまづくりとかず		かたちあそび		おおきいかず
少人数指導	あわせていくつ ふえるといくつ	のこりはいくつ ちがいはいくつ	10より大きいかず	たしざん、ひきざん	なんじ なんぶん
ななはけラボの活用	なかまづくりと かず、なんばんめ、あわせていくつ ふえるといくつ	のこりはいくつ ちがいはいくつ、どちらがながい	かたちあそび	どちらがおおい、ひきざん	どちらがひろい、かたちづくり

この期における主な単元において取り入れたい、取り入れると有効であると考えられる指導方法や学習環境を記載

※学級での一斉指導で行う単元名については本表に記載していない。